

はじめに

私たちの身近にあり、私たちの生活や文化を直接支えている、手仕事・手作業を主体とした職業を「技能職 (= 職人)」と呼びます。

横浜の技能職は、その多くが開港やそれに伴う貿易・産業の発展とともに、外来文化の影響を受けながら発展してきました。クリーニング・洋裁・理容・塗装・写真などは、横浜を発祥の地として、その技術が全国に広まった技能です。

こうした技能を守り育ててきた技能職の方々を取り巻く環境は、時代とともに変化しています。現在、多くの業種で機械化・組織化された生産方式、機能と価格を重視した製品やサービスの提供が主流となっています。

しかし一方では、手仕事・手作業の中でも優れた技能によって生み出される質の高い製品やサービスには根強い人気があります。

優れた技能が継承され仕事として続けられていくことは、豊かな生活にとって大切であるとともに、地域文化の多様性を将来に向け橋渡ししていくためにも必要なことです。

この冊子では、衣(装う)・食・住・生活(暮らす)の各分野で活躍している様々な技能職の仕事の内容やその職業に就くための情報を紹介しています。

この冊子が、技能の仕事に関心を持つきっかけとなり、職人を目指す若者が、一人でも増えてくれることを期待しています。